

令和2年 業種別労働災害発生状況

藤沢 労働基準監督署

（令和3年2月末現在 未確定）

業 種	当 年 (令和2年)	前 年 (令和元年)	増減数	増減率
01 食料品製造	34	21	13	61.9%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	1		1	-
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	1		1	-
06 パルプ等	2	2		
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	1	5	-4	-80.0%
09 窯業土石	4	1	3	300.0%
10 鉄鋼業	1	1		
11 非鉄金属		3	-3	-100.0%
12 金属製品	8	9	-1	-11.1%
13 一般機械器具	8	7	1	14.3%
14 電気機械器具	1	5	-4	-80.0%
15 輸送機械製造	18	24	-6	-25.0%
16 電気・ガス	2	2		
17 その他の製造	5	7	-2	-28.6%
01 製造業小計	86	89	-3	-3.4%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	27	10	17	170.0%
01 鉄骨・鉄筋家屋	14 (1)	5 (1)	9	180.0%
02 木造家屋建築	15	19	-4	-21.1%
03 建築設備工事	2		2	-
09 その他の建築工事	15	12	3	25.0%
02 建築工事	46 (1)	36 (1)	10	27.8%
03 その他の建設	13 (1)	11	2 (1)	18.2%
03 建設業小計	86 (2)	57 (1)	29 (1)	50.9%
01 鉄道等	2	5	-3	-60.0%
02 道路旅客	25	29	-4	-13.8%
03 道路貨物運送	50	59	-9	-15.3%
04 その他の運輸交通		1	-1	-100.0%
04 運輸交通業小計	77	94	-17	-18.1%
01 陸上貨物	13	4	9	225.0%
02 港湾運送業	1		1	-
05 貨物取扱小計	14	4	10	250.0%
01 農業	15 (1)	14	1 (1)	7.1%
02 林業				-
06 農林業小計	15 (1)	14	1 (1)	7.1%
01 畜産業	1	1		
02 水産業	1	1		
07 畜産・水産業小計	2	2		
01 卸売業	6	10	-4	-40.0%
02 小売業	120	81	39	48.1%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	5	8	-3	-37.5%
08 商業	131	100	31	31.0%
01 金融業	5	6	-1	-16.7%
02 広告・あつせん	2	2		
09 金融広告業	7	8	-1	-12.5%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	16	11	5	45.5%
12 教育研究	10	6	4	66.7%
01 医療保健業	31	9	22	244.4%
02 社会福祉施設	81	59	22	37.3%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	112	68	44	64.7%
01 旅館業	2	5	-3	-60.0%
02 飲食店	37	29	8	27.6%
03 その他の接客	11	15	-4	-26.7%
14 接客娯楽	50	49	1	2.0%
15 清掃・と畜	34	32	2	6.3%
16 官公署				-
01 派遣業		1	-1	-100.0%
02 その他の事業	29 (1)	30	-1 (1)	-3.3%
17 その他の事業	29 (1)	31	-2 (1)	-6.5%
合 計	669 (4)	565 (1)	104 (3)	18.4%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側（ ）内は死亡災害件数（内数）